



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年10月27日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊
 問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略室長 (氏名) 石田 有都己 (TEL) 052(872)5940
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 2021年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	234,554	23.8	33,921	102.5	33,022	98.7	24,615	104.2	25,030	100.9	23,444	63.9
2021年3月期第2四半期	189,490	△11.9	16,754	△40.3	16,622	△35.7	12,055	△36.2	12,459	△33.6	14,303	36.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	123.05	—
2021年3月期第2四半期	61.25	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	748,300	467,329	465,176	62.2
2021年3月期	771,293	451,626	448,831	58.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2022年3月期	—	48.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	48.00	96.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	482,000	12.7	68,500	44.5	67,500	29.8	48,800	27.2	239.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	204,175,320株	2021年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	888,432株	2021年3月期	732,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	203,425,968株	2021年3月期2Q	203,435,585株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 5 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
要約四半期連結損益計算書	8
要約四半期連結包括利益計算書	10
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	15
(セグメント情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

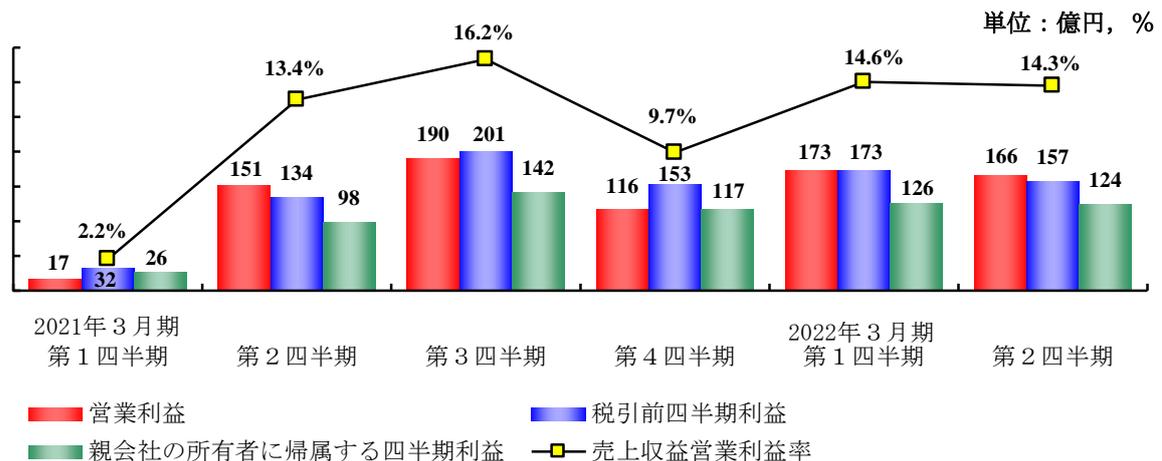
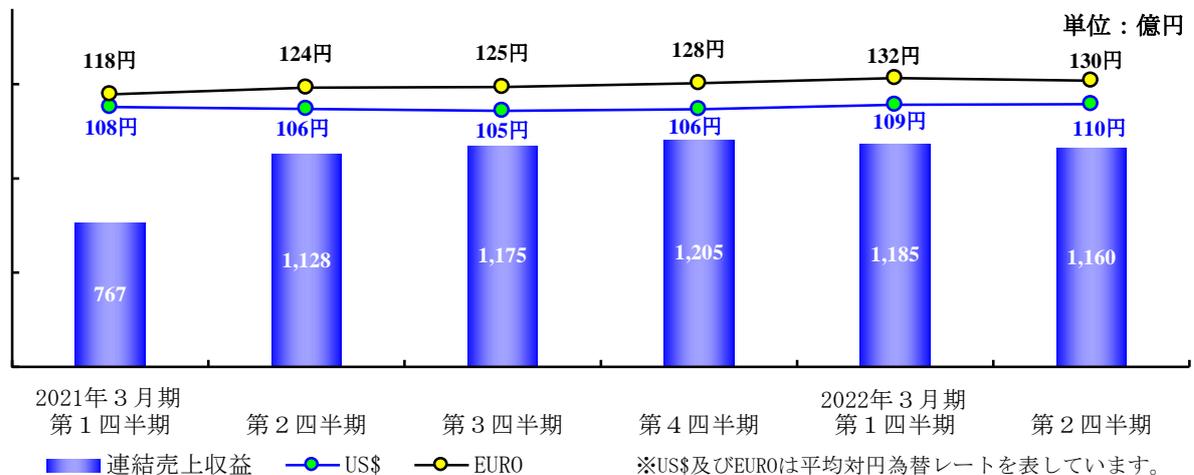
当第2四半期における世界経済は、米国においては第1四半期には経済活動の正常化から景況感回復に向かったものの、第2四半期にかけては新型コロナウイルスの感染が再拡大したことで雇用や個人消費は伸び悩む状況となりました。欧州においてはワクチン接種の普及に伴う活動制限の緩和や各国政府による経済対策等を背景として経済活動の正常化が進み、コロナ禍以前の経済活動水準を取り戻しつつあります。中国においては早期の経済活動再開により個人消費は堅調に推移し、世界的な景況の回復を受けて輸出も堅調に推移しています。わが国経済においては、度重なる緊急事態宣言の発出により雇用や個人消費の回復は遅れたほか、海外経済の回復を受けて業績の改善が続いていた製造業でも半導体の供給不足に加え東南アジアにおける新型コロナウイルスの感染再拡大により減速を余儀なくされ、経営環境については今後も不透明な状況が見込まれます。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、各国の経済活動の立ち直りにより需要は堅調に推移しているものの、車載向け半導体の供給不足や東南アジアにおける新型コロナウイルスの感染再拡大による工場稼働制限といったマイナス要因が生産活動の制約となっています。

また、半導体製造装置業界においては、5Gの普及やテレワークの定着、データセンター向け投資の活発化等による世界的な半導体需要の拡大を背景として設備投資は堅調に推移しています。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上収益は2,345億54百万円（前年同期比23.8%増）、営業利益339億21百万円（前年同期比102.5%増）、税引前四半期利益330億22百万円（前年同期比98.7%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は250億30百万円（前年同期比100.9%増）となりました。

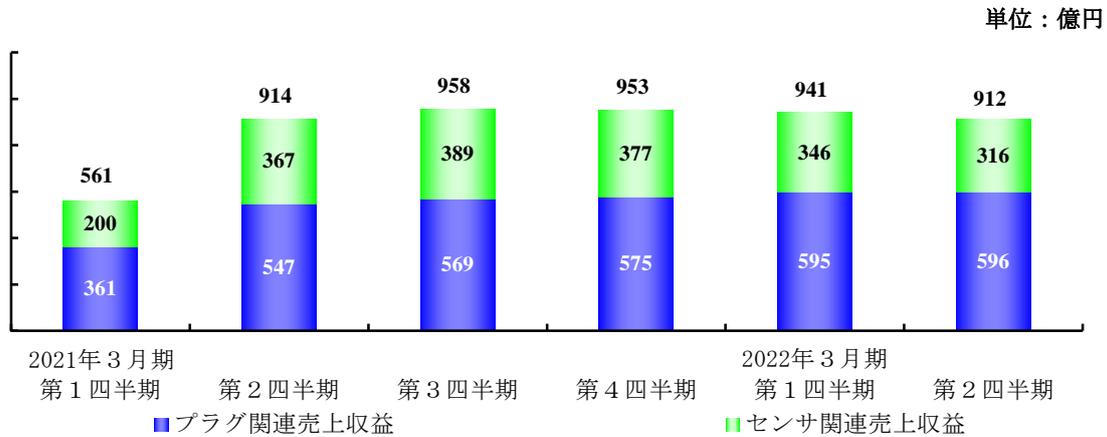
なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメント区分を変更しています。詳細については、P.16「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。



〈自動車関連〉

当事業は、車載向け半導体の供給不足、原材料価格の高騰に加え東南アジアにおける工場稼働制限が当社販売及び利益に影響を与えているものの、欧州及び北米を中心とした補修用製品の販売が好調に推移したことで業績をカバーしました。

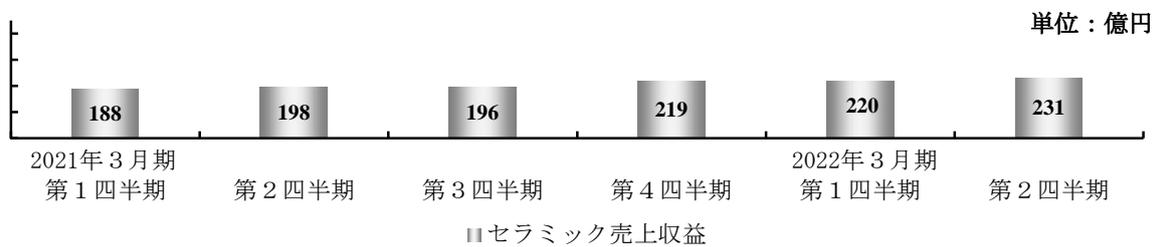
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は1,852億85百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益は363億73百万円（前年同期比67.6%増）となりました。



〈セラミック〉

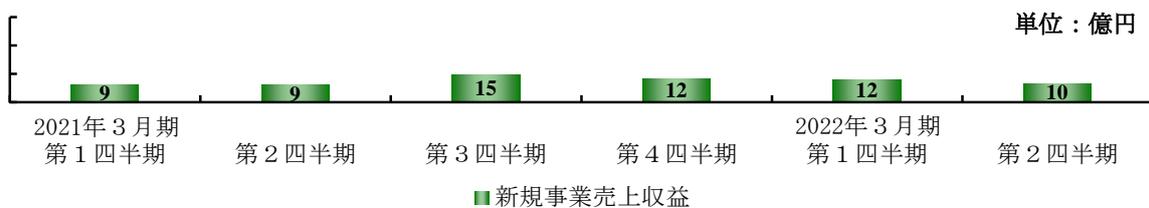
当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷は回復基調であり、半導体製造装置用部品については世界的な半導体需要の増加に伴い、市場環境等の拡大基調を受けて当社販売も堅調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上収益は450億41百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は34億75百万円（前年同期は4億98百万円の営業損失）となりました。



〈新規事業〉

新規事業については、当第2四半期連結累計期間の売上収益は21億92百万円（前年同期比16.6%増）、営業損失は60億74百万円（前年同期は45億19百万円の営業損失）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第2四半期	401,661	346,639	748,300	280,971	467,329
2021年3月期	415,868	355,424	771,293	319,666	451,626

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比 229 億 92 百万円減少の 7,483 億円となりました。これは、主として棚卸資産が増加した一方で、現金及び現金同等物並びに政策保有株式の一部を売却したことにより投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比 386 億 95 百万円減少の 2,809 億 71 百万円となりました。これは、主として営業債務及びその他の債務の減少並びに借入金の返済により減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比 157 億 3 百万円増加の 4,673 億 29 百万円となりました。これは、主として配当金の支払により減少した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第2四半期	21,764	1,766	△45,592	117,338
2021年3月期第2四半期	18,624	△14,581	60,384	150,927

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比 31 億 39 百万円増加の 217 億 64 百万円となりました。これは、主として棚卸資産の増加により資金が減少した一方で、営業債権及びその他の債権の減少及び税引前四半期利益の増加により資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 145 億 81 百万円の支出に対し、17 億 66 百万円の収入となりました。これは、主として満期を迎えた有価証券の償還及び政策保有株式の一部を売却したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 603 億 84 百万円の収入に対し、455 億 92 百万円の支出となりました。これは、主として借入金の返済によるものです。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額 1 億 19 百万円を控除した純額で 221 億 81 万円減少し、1,173 億 38 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2022年3月期の予想)

	自動車連		セラミック		新規事業		その他		調整額		連結	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上収益	380,778	(12.5)	92,120	(15.0)	4,875	(6.5)	5,323	(0.3)	△1,096	(-)	482,000	(12.7)
営業利益	73,226	(29.4)	7,395	(-)	△12,172	(-)	51	(△90.3)	-	(-)	68,500	(44.5)
税引前利益											67,500	(29.8)
親会社の所有者に帰属する当期利益											48,800	(27.2)
減価償却費	29,572		6,563		1,563		0		-		37,700	
設備投資額	21,136		5,864		4,000		0		-		31,000	

(注) 1 下期想定為替レート 1 US \$ = 112 円、1 EURO = 130 円
 2 括弧内の数値は、対前期増減率を表します。

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上収益についてはスパークプラグの補修用部品市場、半導体製造装置用部品が好調に推移したことに加えて、為替レートが想定より円安に推移した一方で、自動車メーカーの半導体不足による減産影響を受けて新車組付用市場において期初想定以上に厳しい状況にあり、全体としては2021年5月7日に公表した予想を下回る見込みとなりました。

利益面は、補修用市場比率の増加、為替の影響に加えて、費用の抑制もあり、前回予想を上回る見込みとなりましたので上記の通り修正します。なお、業績見通しにおける下期の為替レートは、1 US \$ = 112 円、1 EURO = 130 円を前提とします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	139,520	117,338
営業債権及びその他の債権	111,339	110,681
その他の金融資産	26,266	13,001
棚卸資産	126,837	146,853
その他の流動資産	11,903	13,786
流動資産合計	415,868	401,661
非流動資産		
有形固定資産	251,230	245,536
のれん及び無形資産	16,440	19,169
使用権資産	8,992	8,290
持分法で会計処理されている 投資	15,081	15,245
その他の金融資産	54,310	47,484
繰延税金資産	8,438	9,492
その他の非流動資産	930	1,421
非流動資産合計	355,424	346,639
資産合計	771,293	748,300

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,264	47,546
社債及び借入金	46,759	15,818
その他の金融負債	3,217	2,718
未払法人所得税	9,316	9,546
その他の流動負債	32,598	35,372
流動負債合計	144,157	111,001
非流動負債		
社債及び借入金	140,779	135,804
退職給付に係る負債	23,836	23,685
その他の金融負債	7,025	6,554
繰延税金負債	491	746
その他の非流動負債	3,377	3,179
非流動負債合計	175,509	169,969
負債合計	319,666	280,971
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,856	54,593
利益剰余金	325,187	347,265
自己株式	△1,554	△1,754
その他の資本の構成要素	22,473	17,201
親会社の所有者に帰属する 持分合計	448,831	465,176
非支配持分	2,794	2,153
資本合計	451,626	467,329
負債及び資本合計	771,293	748,300

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	189,490	234,554
売上原価	△135,365	△157,557
売上総利益	54,124	76,997
販売費及び一般管理費	△37,651	△44,556
持分法による投資損益	228	552
その他収益	553	1,161
その他費用	△500	△234
営業利益	16,754	33,921
金融収益	1,116	1,449
金融費用	△1,248	△2,347
税引前四半期利益	16,622	33,022
法人所得税費用	△4,566	△8,407
四半期利益	12,055	24,615
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,459	25,030
非支配持分	△404	△415
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	61.25	123.05
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	112,816	116,010
売上原価	△78,619	△78,308
売上総利益	34,197	37,702
販売費及び一般管理費	△19,282	△21,974
持分法による投資損益	104	304
その他収益	216	613
その他費用	△169	△20
営業利益	15,066	16,625
金融収益	702	162
金融費用	△2,340	△1,078
税引前四半期利益	13,429	15,709
法人所得税費用	△3,775	△3,436
四半期利益	9,653	12,272
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,844	12,447
非支配持分	△190	△174
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	48.39	61.20
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	12,055	24,615
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	2,917	△1,418
確定給付制度の再測定	—	△0
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△0	0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	2,916	△1,418
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△719	423
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	50	△175
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△668	247
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	2,248	△1,170
四半期包括利益	14,303	23,444
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,685	23,941
非支配持分	△382	△496

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	9,653	12,272
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	829	△72
確定給付制度の再測定	—	0
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△0	0
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	829	△72
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,389	△2,089
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	15	△173
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△1,374	△2,263
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△544	△2,335
四半期包括利益	9,108	9,937
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,345	10,183
非支配持分	△236	△246

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日時点の残高	47,869	54,791	291,122	△1,602	19,250	△15,553
四半期利益			12,459			
その他の包括利益					2,916	△690
四半期包括利益合計	—	—	12,459	—	2,916	△690
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分			△0	55		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		△15				
子会社に対する所有持分の変動		14				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△574		574	
所有者との取引額合計	—	△0	△7,709	54	574	—
2020年9月30日時点の残高	47,869	54,790	295,872	△1,547	22,741	△16,244

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	3,696	395,876	3,861	399,737
四半期利益		—	12,459	△404	12,055
その他の包括利益		2,226	2,226	21	2,248
四半期包括利益合計	—	2,226	14,685	△382	14,303
自己株式の取得		—	△0		△0
自己株式の処分		—	55		55
剰余金の配当		—	△7,134	△55	△7,190
株式報酬取引		—	△15		△15
子会社に対する所有持分の変動		—	14	△433	△419
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		574	—		—
所有者との取引額合計	—	574	△7,081	△489	△7,570
2020年9月30日時点の残高	—	6,497	403,481	2,989	406,471

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日時点の残高	47,869	54,856	325,187	△1,554	28,518	△6,044
四半期利益			25,030			
その他の包括利益					△1,418	328
四半期包括利益合計	—	—	25,030	—	△1,418	328
自己株式の取得				△494		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		△262		295		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			4,181		△4,181	
所有者との取引額合計	—	△262	△2,952	△199	△4,181	—
2021年9月30日時点の残高	47,869	54,593	347,265	△1,754	22,918	△5,716

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2021年4月1日時点の残高	—	22,473	448,831	2,794	451,626
四半期利益		—	25,030	△415	24,615
その他の包括利益	△0	△1,089	△1,089	△81	△1,170
四半期包括利益合計	△0	△1,089	23,941	△496	23,444
自己株式の取得		—	△494		△494
剰余金の配当		—	△7,134	△144	△7,279
株式報酬取引		—	32		32
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	0	△4,181	—		—
所有者との取引額合計	0	△4,181	△7,596	△144	△7,741
2021年9月30日時点の残高	—	17,201	465,176	2,153	467,329

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	16,622	33,022
減価償却費及び償却費	16,968	18,460
為替差損益(△は益)	480	1,903
受取利息及び受取配当金	△804	△874
支払利息	474	489
持分法による投資損益(△は益)	△228	△552
固定資産除売却損益(△は益)	369	253
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△12,825	509
棚卸資産の増減(△は増加)	779	△19,679
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△4,329	△2,901
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	103	△118
その他	1,533	△51
小計	19,144	30,461
配当金の受取額	707	693
利息の受取額	306	284
利息の支払額	△401	△430
法人所得税の支払額	△1,131	△9,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,624	21,764
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	805	1,342
有価証券の純増減額(△は増加)	—	12,000
有形固定資産の取得による支出	△13,264	△13,726
有形固定資産の売却による収入	206	82
無形資産の取得による支出	△1,160	△1,513
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,677
事業の取得による支出	△998	—
投資有価証券の取得による支出	△193	△489
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	6,474
その他	23	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,581	1,766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	17,331	△18,355
長期借入れによる収入	57,031	—
長期借入金の返済による支出	△4,962	△18,000
リース負債の返済による支出	△1,409	△1,468
自己株式の取得による支出	△0	△494
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△7,131	△7,129
非支配持分への配当金の支払による支出	△55	△144
その他	△419	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,384	△45,592
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	407	△119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	64,835	△22,181
現金及び現金同等物の期首残高	86,092	139,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	150,927	117,338

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において384百万円、当第2四半期連結会計期間末において134百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				そ の 他 (注) 1	合 計	調 整 額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2	
	自 動 車 関 連	セラミック	新規事業	計					
売上収益									
外部収益	147,521	38,234	1,880	187,635	1,854	189,490	—	189,490	
セグメント間収益	—	377	—	377	—	377	△377	—	
収益合計	147,521	38,611	1,880	188,012	1,854	189,867	△377	189,490	
セグメント利益 又は損失(△)	21,701	△498	△4,519	16,683	71	16,754	—	16,754	
金融収益									1,116
金融費用									△1,248
税引前四半期利益									16,622

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. セグメント収益及び業績

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	185,285	43,945	2,192	231,423	3,131	234,554	—	234,554
セグメント間収益	—	1,095	—	1,095	—	1,095	△1,095	—
収益合計	185,285	45,041	2,192	232,519	3,131	235,650	△1,095	234,554
セグメント利益 又は損失(△)	36,373	3,475	△6,074	33,774	146	33,921	—	33,921
金融収益								1,449
金融費用								△2,347
税引前四半期利益								33,022

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度の期首に、責任と権限を明確にし、機動的な意思決定の実現と収益性向上を図るため、社内カンパニー制の採用を伴う組織再編を実施しました。この組織再編に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分から「自動車関連」、「セラミック」及び「新規事業」の3区分に変更しました。従来の報告セグメントで独立掲記していた「メディカル関連」については「セラミック」へ統合するとともに、「新規事業関連」に含まれていた半導体パッケージを「セラミック」に移管しています。

以上のセグメント区分の変更に伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

2022年3月期 第2四半期決算概要〔IFRS〕（連結）

1. 当第2四半期累計の業績及び通期の見通し

（単位 百万円、％）

	前第2四半期	当第2四半期	（増減額）	（増減率）	前	通	期	予	想	（増減額）	（増減率）
プラグ	90,781	119,083	28,301	31.2%	205,259	247,094	41,834	20.4%			
センサ	56,739	66,202	9,463	16.7%	133,352	133,684	331	0.2%			
自動車関連	147,521	185,285	37,764	25.6%	338,612	380,778	42,165	12.5%			
セラミック	38,611	45,041	6,430	16.7%	80,108	92,120	12,011	15.0%			
新規事業	1,880	2,192	311	16.6%	4,576	4,875	298	6.5%			
その他	1,854	3,131	1,276	68.8%	5,307	5,323	15	0.3%			
調整額	△377	△1,095	△718	—	△1,058	△1,096	△37	—			
売上収益	189,490	234,554	45,064	23.8%	427,546	482,000	54,453	12.7%			
自動車関連	21,701	36,373	14,672	67.6%	56,590	73,226	16,635	29.4%			
セラミック	△498	3,475	3,974	—	△225	7,395	7,620	—			
新規事業	△4,519	△6,074	△1,555	—	△9,500	△12,172	△2,671	—			
その他	71	146	75	104.7%	526	51	△475	△90.3%			
営業利益	16,754	33,921	17,166	102.5%	47,389	68,500	21,110	44.5%			
税引前利益	16,622	33,022	16,400	98.7%	52,001	67,500	15,498	29.8%			
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益	12,459	25,030	12,571	100.9%	38,367	48,800	10,432	27.2%			
1株当たり情報（円）											
四半期(当期)利益	61円25銭	123円05銭			188円59銭	239円88銭					
中間(年間)配当金	25円00銭	48円00銭			60円00銭	96円00銭					
各種指標（％）											
売上収益営業利益率	8.8%	14.5%			11.1%	14.2%					
ROE	—	—			9.1%	10.5%					
ROIC	—	—			5.5%	7.6%					
配当性向	—	—			31.8%	40.0%					
為替レート（円）											
US\$	107円	110円			106円	111円 （※112円）					
EURO	121円	131円			124円	130円 （※130円）					

※ 為替レートにおける通期予想括弧内は下期の想定為替レートを表しています。

2. 設備投資額及び減価償却

（単位 百万円）

	前	期	通	期	予	想	（	増	減	額	）
自動車関連		23,847		21,136		△2,711					
セラミック		6,167		5,864		△303					
新規事業		3,429		4,000		570					
その他		0		0		0					
設備投資額		33,444		31,000		△2,444					
自動車関連		27,079		29,572		2,492					
セラミック		6,501		6,563		61					
新規事業		1,118		1,563		444					
その他		0		0		0					
減価償却費		34,700		37,700		2,999					

3. キャッシュ・フロー

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	（	増	減	額	）
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,624	21,764		3,139			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,581	1,766		16,347			
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,384	△45,592		△105,976			
現金及び現金同等物の四半期末残高	150,927	117,338		△33,588			

（注）2021年4月1日付の組織変更に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディア関連」及び「新規事業関連」の4区分から「自動車関連」、「セラミック」及び「新規事業」の3区分に変更しました。上記のセグメント別業績、設備投資額及び減価償却費は、2022年3月期の報告セグメント区分により作成しています。